

平成29年度富士宮信用金庫「地域密着型金融推進計画」について

基本方針

- I. 課題解決支援の取組強化
- II. 成長分野支援等の取組推進
- III. 地域金融機関としての特性の発揮

地域密着型金融推進計画策定に寄せて

昨年は、中国の経済減速に続き、原油安、英国の欧州連合(EU)離脱、米国大統領選でのトランプ氏勝利などの影響もあり、金融市場は一時混乱しました。また、一方で日銀は2%の物価上昇率達成のため、史上初のマイナス金利政策等を導入して金融緩和政策を強化するなど金融機関を取り巻く経済環境は激変しています。このような経済環境ではありますが、当金庫は協同組織による地域金融機関としての使命、役割を充分認識し、金融仲介機能のさらなる発揮に努め、地域経済・社会を支えていくことに、引き続き取り組んでいく必要があります。

地域密着型金融への取り組みは、国内経済の実体を踏まえつつ I. 課題解決支援の取組強化 II. 成長分野支援等の取組推進 III. 地域金融機関としての特性の発揮の3分野について推進することが重要であると考えています。

当金庫では、引き続き継続的な取り組みを推進し顧客の事業内容や成長可能性の適切な評価(事業性評価)を実践するとともに、金融仲介機能のベンチマークを用いて、様々なニーズや経営課題の解決に向け、ステージに応じたお客さまの中長期的成長を支援していきます。また、外部機関との連携においては、専門機関や各地公体を活用し地域社会の活性化、地域経済の発展に貢献してまいります。

平成29年度富士宮信用金庫「地域密着型金融推進計画」

項目	具体的な取り組み	
I. 課題解決支援の取り組み強化		
1. 顧客の本業支援を推進する為のコンサルティング機能の強化	①みやしんサポート相談室(みやサポ)の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・起業・創業支援についての相談力の強化 ・事業承継・M&A支援 ・課題を客観的に分析した「課題の見える化」の推進 ・外部専門機関(f-Biz、よろず支援拠点、静岡県産業振興財団、静岡県事業引継ぎ支援センター、商工会議所・商工会、JETRO、SIBA、信金キャピタル(株)、信金中央金庫等)と連携した課題解決への取組
	②お客さま相談プラザの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・資産運用、保険商品、年金等の各種ご相談に応じ、ライフプランを支援する取組の実施 ・相続、税金問題等の専門家との連携 ・住宅資金・車購入資金等の個人向けローンのご相談に応じ、適切な融資商品の推進
	③海外進出支援	<ul style="list-style-type: none"> ・海外進出を検討する事業所への情報提供 ・日本貿易振興機構(JETRO)等支援機関との情報交換 ・営業店への情報発信 ・地域特産品の海外販路開拓支援
2. 取引先の状況に応じた適切な解決策の提案と実行支援	①経営課題に対するコンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済・産業の現状や課題を適切に認識・分析 ・中小企業の事業内容・成長可能性などを適切に評価 ・目利き能力・コンサルティング能力の更なる向上 ・外部専門機関の機能を積極的に活用
	②持続可能企業への経営改善・生産向上・体質強化支援	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先のライフステージに沿った支援策の提供 ・担保・保証に頼らない事業性評価を重視した融資支援 ・取引先との経営課題の共有化による経営改善計画書策定支援 ・「経営支援マニュアル」に基づく経営支援活動 ・外部専門家、外部支援機関等の情報提供および連携支援
	③抜本的な事業再生に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業再生支援協議会等外部機構との連携による事業再生支援への取り組み ・取引先の状況に応じ、DDS、地域再生ファンド等を活用した抜本的な事業再生支援の検討
	④円滑な廃業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・経営者の生活再建、地域社会への影響等を総合的に勘案した取引先事業所の事業再建可否の判断 ・取引先事業所の納得性を高めるための十分な説明を踏まえ、税理士、弁護士、サービサー等との連携により債務整理を前提とした再起に向けた方策の検討 ・経営者保証に関するガイドラインの活用検討

項目		具体的な取り組み
3. 金融仲介機能のベンチマークの活用	①事業戦略・ビジネスモデルの改善・充実に 対する活用	・事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に頼らない融資姿勢 ・本業支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供
	②地域密着型金融への取り組みに対する 開示の検討	・金融仲介機能のベンチマークを使用し、当金庫の取組み状況をディスクロージャー誌、ホームページ等に開示することを検討
	③選択ベンチマークを利用した自己評価の 活用	・選択ベンチマークの進捗状況より、金融仲介機能に関する自己評価を実施 ・自己評価に基づき、今後の取組み方針、施策に活用
II. 成長分野支援等の取り組み推進		
1. 取引先事業所の経営革新への取り組み支援	①「経営革新計画」承認申請支援	・商工会議所と連携した推進
	②地域プラットフォーム専門化派遣事業の 活用	・公益財団法人静岡県産業振興財団、中小企業再生支援協議会およびミラサポ等を 活用した派遣
	③各種補助金についての申請支援	・補助金申請企業への個別訪問や申請補助推進
2. 新成長分野への積極的支援	①産学官金連携強化	・川崎モデル知財マッチングを活用した支援 ・富士宮市の知的財産コーディネーター事業を通じた富士宮市との連携強化 ・シーズ情報のマッチング ・大学、研究機関と連携した支援
	②ファルマバレーセンターからの情報共有	・毎月開催される富士山麓産業支援ネットワーク会議参加により、県の新産業集積課を始め とした産学官金から提供される情報の発信 ・ファルマバレーセンターが毎年発行する地域企業紹介誌へ取引先企業の掲載を促進、ビジ ネスマッチングの機会充実を図る ・総合特区利子補給制度の顧客への周知を徹底、利用促進の推進
3. 農業分野への支援	①農業経営アドバイザーを活用した融資 商品の推進	・アドバイザー4名を中心とした農業関連事業者への経営指導とアグリ商品(アグリサポート/ ハーベスト)の推進

項目	具体的な取り組み	
Ⅲ. 地域金融機関としての特性の発揮		
1. ビジネスマッチング・商談会の推進	①ビジネスマッチングによる販路開拓	<ul style="list-style-type: none"> ・各種展示会、商談会、異業種交流会等の参加者募集 ・ガイドブック等を活用した取引先事業所の販路開拓支援
2. 地域商店街と連携した地域再生への参画	①商店街主催催事への参画	<ul style="list-style-type: none"> ・富士宮市商店街連盟等の催しに参加
	②空き店舗対策推進	<ul style="list-style-type: none"> ・富士宮市、富士宮商店街連盟、富士宮商工会議所、公益財団法人みやしん地域振興協力基金、当金庫の5者連携による中心市街地活性化支援活動の実施
	③商店街活性化推進運動 ～外に出よう街を歩こう運動～の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全役職員による「外に出よう街を歩こう運動」の実施
	④富士山世界遺産センター建設に合わせた商店街活性化への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山世界遺産センター開設に向けた各商店街行事への支援 ・富士山世界遺産センター開設により増加が予想される観光客向けに対応する個店への支援
3. イメージアップに向けた取組強化	①イメージアップ戦略の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等を対象とした金融犯罪未然防止活動の実施 ・外部機関と連携した地域寄り合い処・子育てサロン等での地域貢献活動の実施 ・お客さま相談プラザの「ベビ・ステ」認定継続のため、講習会等へ出席し利用促進に努める
	②地域貢献・社会貢献活動への積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の催事への参加等 ・公益財団法人みやしん地域振興協力基金を活用した地域振興事業への助成事業
	③金融教育活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で学ぶ金融教室実施
4. 職域セールスによる個人ローン等の推進	①職域セールスを活用した営業推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業・事業者の従業員等に対し、当金庫の商品を優遇条件で提供することにより地域企業・事業者の福利厚生充実と資産形成に貢献する